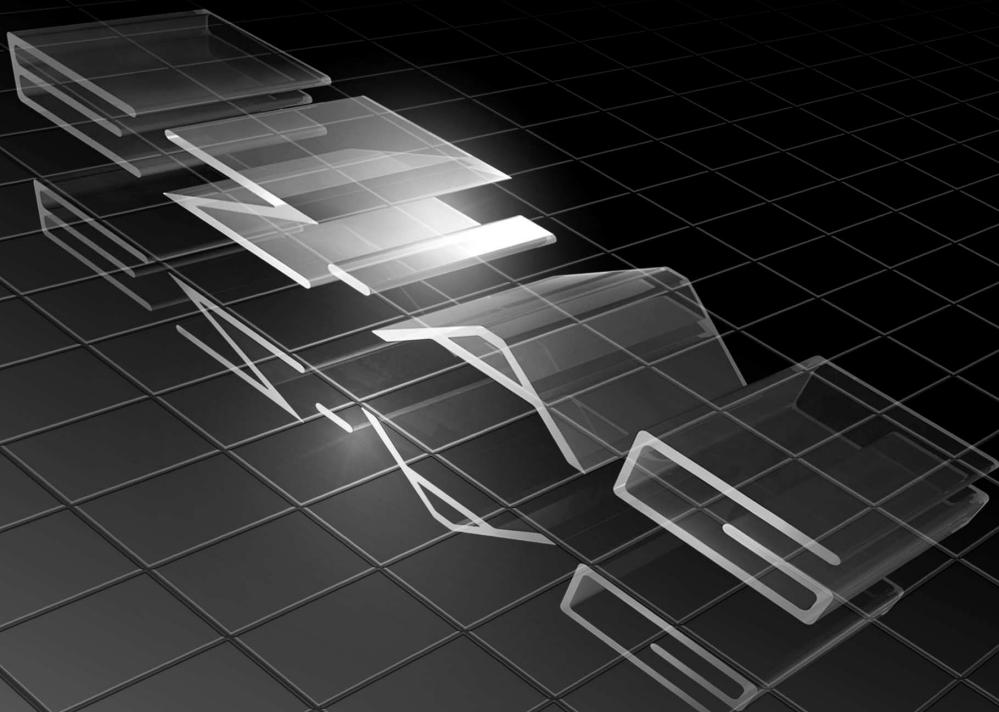




EZ GUITAR

E Z - A G



取扱説明書

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

⚠ 警告

電源 / 電源アダプター



必ず実行

電源は必ず交流 100V を使用する。
エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターを使用する場合は、必ず指定のもの（PA-3C）を使用する。
(異なる電源アダプターを使用すると) 故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。



禁止

電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。

電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。

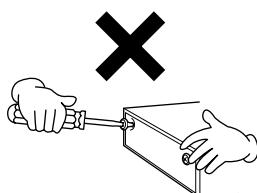
分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。



水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったもの置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

感電や火災、または故障の原因になります。



禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

火に注意



禁止

本体の上にろうそくなど火気のあるものを置かない。
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

異常に気づいたら



必ず実行

電源アダプターコード / プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常ににおいや煙が出たりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。)

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

⚠ 注意

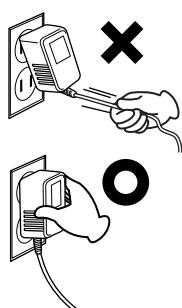
電源 / 電源アダプター



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずには、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源アダプターコードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



必ず実行

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

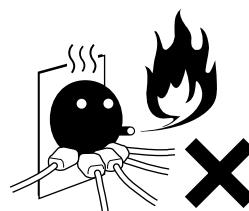
感電や火災、故障の原因になることがあります。



禁止

たこ足配線をしない。

音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



乾電池



必ず実行

乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れる。正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。



必ず実行

乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なったもの（アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど）を一緒に使用しない。発熱、火災、液漏れの原因になります。



禁止

乾電池を分解したり、火の中に入れたりしない。乾電池の中のものが目に入ると危険です。また、火の中に入れると破裂するおそれがあります。



禁止

使い切りタイプの乾電池は、充電しない。充電すると液漏れや破裂の原因になります。



必ず実行

長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いておく。

乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。



禁止

乾電池は子供の手の届くところに置かない。お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



禁止

乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。万一液が目や口に入ったり皮膚に付いたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師に相談する。

失明や化学やけどなどのおそれがあります。

設置



禁止

直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しない。

本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。



禁止

テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。



禁止

不安定な場所に置かない。本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

この機器を電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

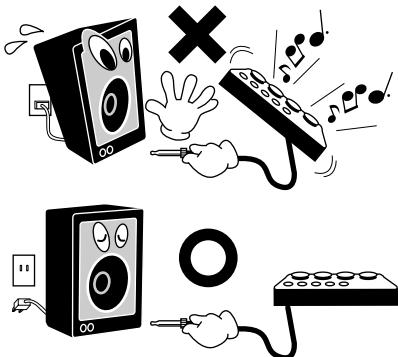
接続



必ず実行

他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を切る前に、必ず機器のボリュームを最小にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。

感電または機器の損傷の原因になることがあります。



手入れ



禁止

本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。

本体が変色 / 変質する原因になります。お手入れには、乾いた柔らかい布、もしくは水を固くしぼった柔らかい布をご使用ください。

使用時の注意



禁止

本体のすき間に手や指を入れない。

お客様がけがをするおそれがあります。



禁止

本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。

本体が変色 / 変質する原因になります。



禁止

本体の上にのったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

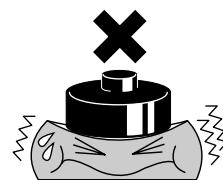
本体が破損したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。

聴覚障害の原因になります。



データの保存



必ず実行

コンピューターから読み込んだソングデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、コンピューター側に保存してください。

- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源アダプターをご使用の場合、電源スイッチを切った状態（電源スイッチが「STANDBY」の状態）でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて操作説明のためのものです。したがって実際の仕様と異なる場合があります。

この製品は、ヤマハ（株）が著作権を有する著作物やヤマハ（株）が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDI データ、WAVE データ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ（株）の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を越えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

ヤマハ（株）および第三者から販売もしくは提供されている音楽 / サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。
- ・ 「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名などは、各社の登録商標または商標です。

音楽を楽しむエチケット



楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。夜間の演奏には特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

- ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

このたびはヤマハイージギター (EZ-AG) をお買いもとめいただき、
まことにありがとうございます。EZ-AG のさまざまな機能を十分に活用するために、
この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。
なお、読み終わったあとも、保証書とともに大切に保管して、
操作のしかたがわからないときにお読みください。

特 長

- ・コンパクトで持ち運びが簡単、さらにスピーカー内蔵なので、どこでも演奏できます。
- ・ポピュラーなソング、コード進行が入ったソングが内蔵されています。
..... (15ページ参照)
- ・プレイモードの[STRUM]を使えば、右手だけで「ジャカジャカ」とソングを簡単演奏できます。..... (18ページ参照)
- ・プレイモードの[CHORD]を使えば、フレットが光って押さえるコードを教えてくれます。..... (19ページ参照)
- ・インターネットからダウンロードしたソングを、EZ-AGに送信すればEZ-AGのソングとして演奏できます。..... (22ページ参照)
- ・ギターの音色以外にも、いろいろな音色で演奏できます。..... (13ページ参照)
- ・チューニングは不要。ドロップD、オープンDなどの変則チューニングもできます。..... (14ページ参照)
- ・バーチャルカポで簡単にカポタストを設定できます。..... (14ページ参照)

NOTE

- ・EZ-AGはフレットの弦ではなくスイッチを押さえて音階を選びます。
そのため、チョーキングやハーモニクスなどの弦を使った奏法は使用できません。

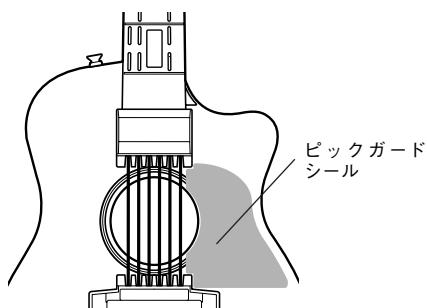
もくじ

各部の名称	8	MIDI 機器を接続して演奏してみよう	20
演奏の準備	10	· MIDIって何？	20
· 電源の準備	10	· MIDI できること	21
· 接続	11	· コンピューターと接続してみよう	21
演奏してみよう	12	· Song Filer を使って EZ-AG にソング データを読み込もう	22
· 電源を入れて演奏してみよう	12	· ローカルコントロールを設定してみよう	23
· サウンドを変えてみよう	13	· MIDI クロックを設定してみよう	23
· カポタストを使ってみよう	14		
· チューニングについて	14		
ソング (SONG) を聞いてみよう	15	困ったときは	24
· ソングを聞いてみよう	15	MIDI インプリメンテーションチャート	26
· 好みのソングを選んで聞いてみよう	16	ソングコード表	29
· ソングのテンポを変えてみよう	16	よく使用するコード	32
· 音量のバランスを調整しよう	17	仕様	33
ソングを弾いてみよう	18		
· プレイ 1 : STRUM(ストラム)	18		
· プレイ 2 : CHORD(コード)	19		
· プレイ 3 : BOTH(ボース)	19		

付属品

- ・ピックガードシール
- ・電源アダプター
- ・保証書

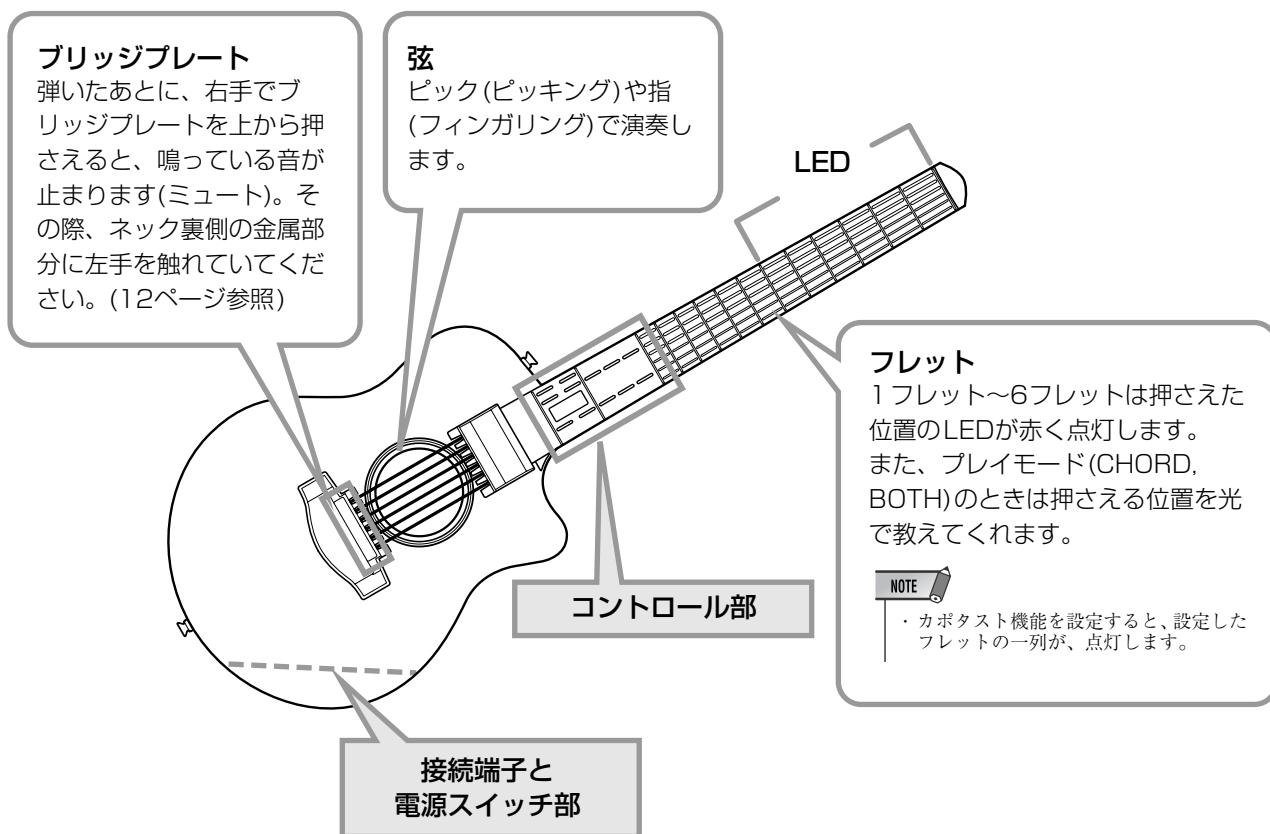
ピックガードシールは、店頭で試奏する場合のキズ防止用シールです。
EZ-AGをご購入の際には、シールをはがして演奏してください。



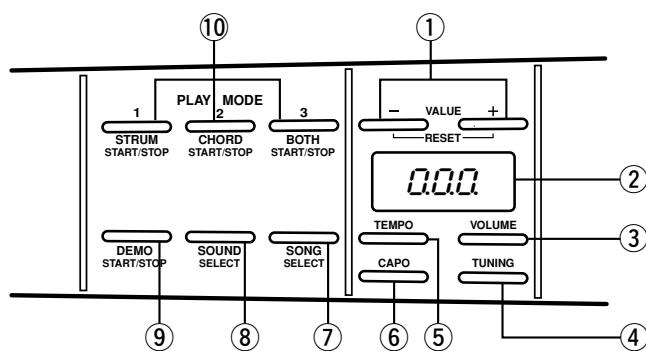


各部の名称

■ボディ



コントロール部



① VALUE [+]/[-]ボタン

音色やソング、ボリューム、テンポやバランスなど、EZ-AGの各設定値を変更します。[+]を一度押すと、ひとつ大きな数値になり、[-]を一度押すと、ひとつ小さな数値になります。押し続けると、数値が連続して変わります。[+]/[-]ボタンを同時に押すと、変更された設定値は初期設定値に戻ります(リセット)。

② ディスプレイ

EZ-AGの各設定値やリズムの拍子を表示します。

③ [VOLUME] (ボリューム) ボタン

楽器音量の調整したり、弾いた音と伴奏の音量バランスを調整したりします。

④ [TUNING](チューニング)ボタン

全体のピッチを半音単位で移動できます。そのほかにチューニングの種類も選べます。

⑤ [TEMPO](テンポ)ボタン

ソングのテンポを $\text{♩} = 32 \sim 280$ の間で変更します。

⑥ [CAPO](カポ)ボタン

カポタストの位置を設定します。

⑦ [SONG](ソング)ボタン

25曲の内蔵ソングから好みのソングを選ぶことができます。そのほかに、インターネットを使用してダウンロードしたソングをコンピューターから読み込んで、保存して使用することができます。

⑧ [SOUND](サウンド)ボタン

20種類の中から好みのサウンド(音色)を選ぶことができます。

⑨ [DEMO](デモ)ボタン

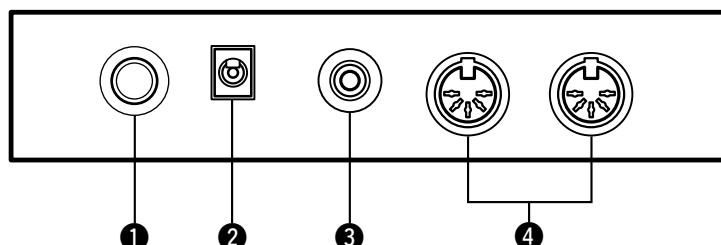
ソングを再生します。

⑩ [STRUM](ストラム)、[CHORD](コード)、[BOTH](ボース)ボタン

EZ-AG内のソングを、3種類の方法で演奏することができます。

接続端子と電源スイッチ部

■ STANDBY
■ ON + - DC IN 12V PHONES/OUTPUT IN —— MIDI —— OUT

**① 電源スイッチ([STANDBY/ON])**

電源スイッチです。スイッチを押すと電源が入り、もう一度押すと電源を切ることができます。

② DC IN 12V端子

電源アダプター (PA-3C) を接続します。



- ・EZ-AGを外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

③ PHONES/OUTPUT端子

EZ-AGの音をヘッドフォン、オーディオ、テレビ、外部アンプに出力することができます。

④ MIDI IN/MIDI OUT端子

MIDIケーブルを使って、他のMIDI機器やコンピューターと接続することができます。



演奏の準備

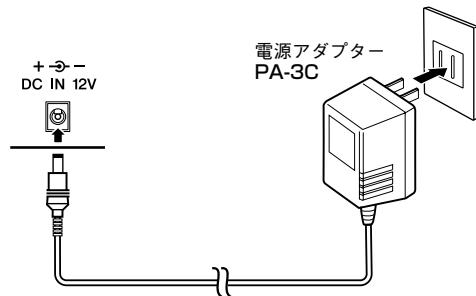
電源を入れる前に必要な準備について説明します。

電源の準備

EZ-AGは電源として電源アダプターか乾電池をご使用になれます。基本的に電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

■ 家庭用コンセントから電源をとるときは.....

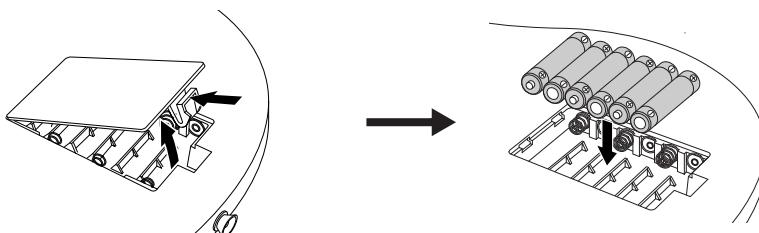
- ① 本体の電源スイッチが切れている(スタンバイになっている)ことを確認してください。
- ② アダプターのDCプラグをリアパネルのDC IN 12V(電源アダプター接続)端子にさし込みます。
- ③ アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。



- ・電源アダプターをご使用になる場合は、付属のアダプターPA-3Cをご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。
- ・使用しないときや落雷の恐れがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

■ 乾電池を使うときは.....

- ① EZ-AGを柔らかい布などの上で裏返し、電池ブタをはずします。
- ② 市販の乾電池(単3乾電池)を6本入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。
- ③ 電池ブタを閉めます。



- ・電池はアルカリ電池の使用をお勧めします。その他の電池を使用すると使用中に急激に電圧が下がる場合があるため、内部メモリーに記録されている内容が消去される原因となります。

NOTE

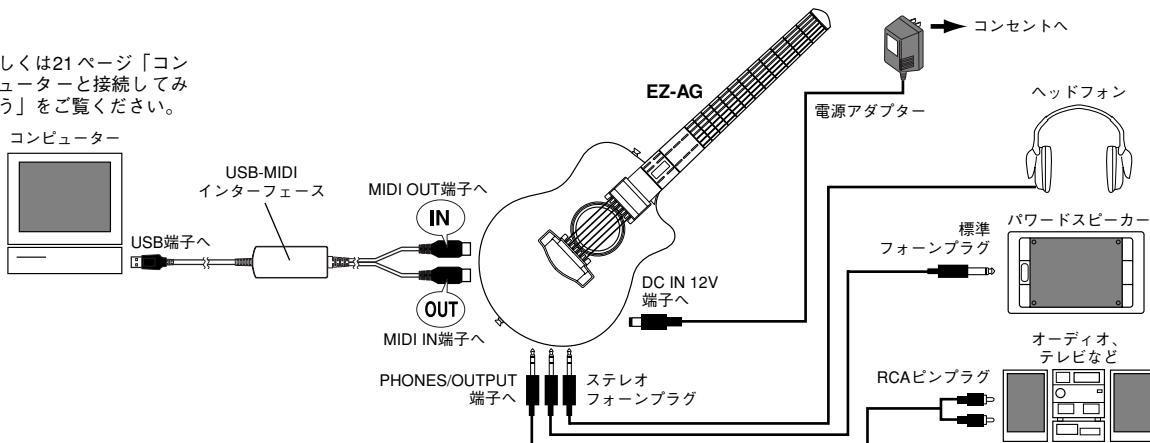
- ・乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されるようになります。



- ・乾電池はすべて十／一の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。
- ・乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。
- ・長時間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

接続

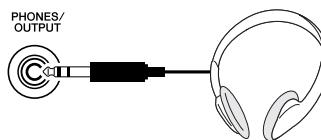
詳しくは21ページ「コンピューターと接続してみよう」をご覧ください。



- ・EZ-AG を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

■ ヘッドフォンを使う.....

ヘッドフォンをPHONES/OUTPUT端子に接続すると自動的にEZ-AGのスピーカーから音が出なくなります。外部に音が出ないので、個人練習などに適しています。



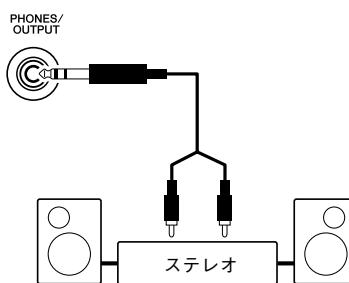
- ・大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

■ 外部機器に接続する.....

PHONES/OUTPUT端子は外部出力端子にもなります。

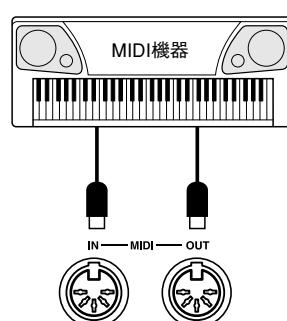
PHONES/OUTPUT端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、EZ-AGの演奏を外部機器で鳴らすことができます。

EZ-AGを外部機器と接続する場合は、初めにすべての機器の電源を切ります。外部機器のLINE IN端子またはAUX IN端子にケーブルを接続した後、EZ-AGのPHONES/OUTPUT端子に接続します。



■ MIDI端子について.....

MIDI IN端子は外部のMIDI機器からMIDI信号を受信します。MIDI OUT端子はEZ-AGからMIDI信号(EZ-AGで演奏した音符や強さの情報)を他の機器に送ります。





演奏してみよう

準備が整ったら、電源を入れてEZ-AGを弾いてみましょう。

電源を入れて演奏してみよう

1 電源を入れます。

[STANDBY/ON]スイッチをONの位置まで押し込んで電源を入れます。

楽器を使用しないときは、スイッチをもう一度押して、電源を切れます
(STANDBYポジション)。

電源を入れたとき、フレットに「YAMAHA」の表示が出ますが、この表示を止めたいときは、フレットボタンのいずれかを押します。

**■ STANDBY
■ ON**



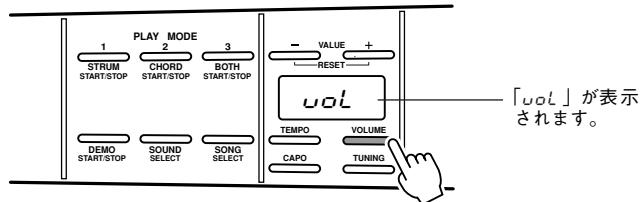
- ・電源を入れるときは、外部アンプなどの電源も、切った状態で行なってください。
- ・[STANDBY/ON]スイッチが「STANDBY」の状態でも、EZ-AG内には微電流が流れています。EZ-AGを長時間使用しないときは、必ず電源アダプターや乾電池を本体から抜いておいてください。

音量調整

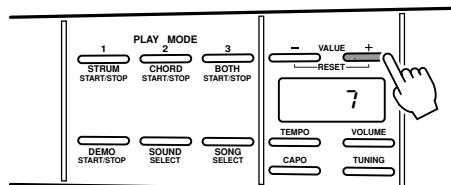
EZ-AGの弦を弾きながら、全体音量を調整します。

1) [VOLUME] ボタンを1、2回押して、「vol」を表示させます。

ボタンを押している間「vol」を表示し、指を離すと現在の音量設定値が表示されます。



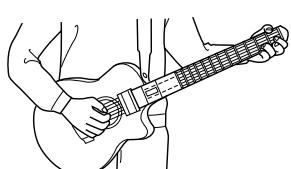
2) VALUE [+]/[-] ボタンを使って、好みの音量にします。



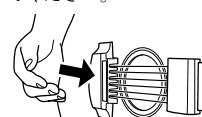
- ・[+]/[-]ボタンを同時に押すと、音量は初期設定値に戻ります。

2 コードを押さえて演奏します。

左手でフレットを押さえると、押された位置のLEDが赤く点灯します。コードを押させて右手で弦を弾き演奏します。



- ・弾いた音をミュート(音を消す)するときは、右手でブリッジプレートを上から押さえます。このとき、ネック裏側の金属部分に左手を触れてください。



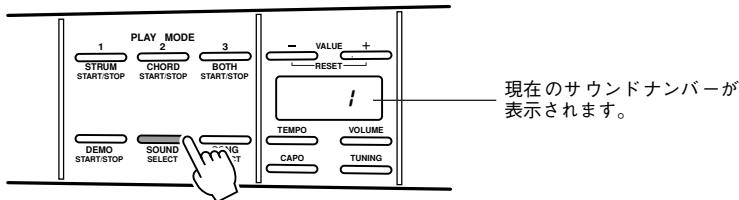
- ・ミュートセンサーの感度は演奏者やまわりの湿度により変わります。左手を金属部分に触れていないなくてもミュートがかかる場合がありますが、確実にミュートをかけたい場合は左手を金属部分に触れてください。またミュートがうまくかかるないときは、ブリッジプレートに触れる手の面積を増やしてください。

- ・アダプター使用時など、使用環境によっては、ブリッジプレートに手を触れるだけでミュートをかけられる場合があります。

サウンドを変えてみよう

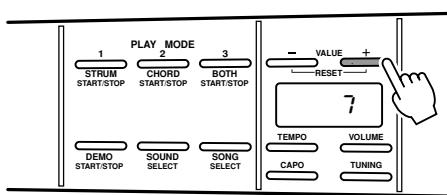
EZ-AGはギターやベースなど、20種類のさまざまなサウンドを内蔵しています。好みや演奏スタイルに合わせて、サウンドを使い分けてみましょう。

1 [SOUND] ボタンを押します。



2 サウンドナンバーを選択します。

[+]/[-]ボタンを押して、好みのサウンドを選びます。



NOTE

- [+]/[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「1」に戻ります。

サウンドリスト

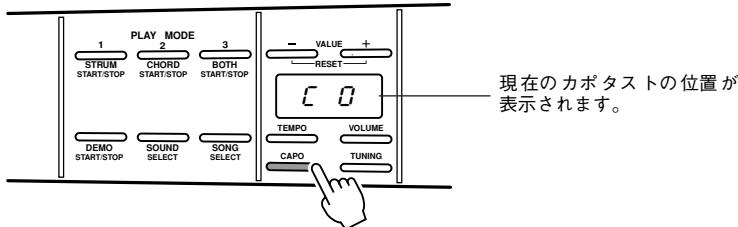
No.	サウンド名	No.	サウンド名	No.	サウンド名
ギター					
1	フォークギター	10	アコースティックベース	18	バンジョー
2	クラシックギター	11	フィンガーベース	19	三味線
3	12弦ギター	12	ピックベース	20	ピアノ
4	ジャズギター	13	フレットレスベース		
5	オクターブギター	14	スラップベース		
6	クリーンギター	15	シンセベース		
7	ミュートギター	16	ハイQベース		
8	オーバードライブギター	17	ダンスベース		
9	ディストーションギター				

演奏してみよう

カポタストを使ってみよう

歌本にカポタストの設定が記載されているとき、その設定が簡単にできます。
カポタストは1フレット～6フレットの間で設定できます。

1 [CAPO] ボタンを押します。

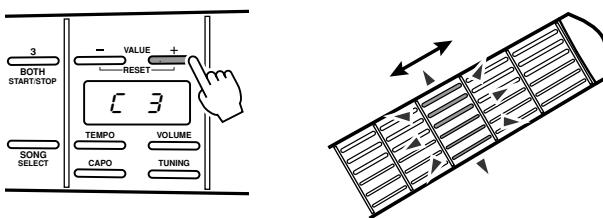


2 カポタストを使う位置（フレット）を設定します。

[+]/[-]ボタンを押して、0フレット～6フレットの間でカポタストの位置を設定します。設定した位置が点灯します。0フレットを選ぶとカポタスト機能はオフになります。

NOTE

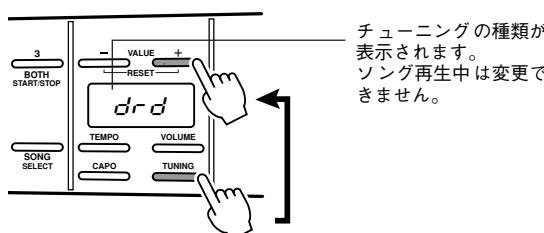
- カポタストの設定は、手弾きの音だけに有効です。



チューニングについて

[TUNING] ボタンを押して、[-]ボタンを押すと、-1, -2～-12と表示され、全体の音程が半音ずつ下がります。
[+]ボタンを押すと、1, 2～12と表示され、全体の音程が半音ずつ上がります。歌う音程に合わせたいときに使用します。

12の次に[+]ボタンを押すと、「ドロップD」、「オープンD」、「オープンG」、「オープンE」になります。[+], [-]ボタンを同時に押すと0になります。



種類 表示	キーコントロール - 12~0~12	ドロップD drd	オープンD oPd	オープンG oPG	オープンE oPE
1弦	E	E	D	D	E
2弦	B	B	A	B	B
3弦	G	G	F#	G	G#
4弦	D	D	D	D	E
5弦	A	A	A	G	B
6弦	E	D	D	D	E



ソング(SONG)を聞いてみよう

EZ-AGはさまざまなソングが内蔵されています。ソングと一緒に演奏してみましょう。ソングナンバー1~25番は、あらかじめEZ-AG内に内蔵されたソングです。内蔵ソング以外に、インターネットからダウンロードしたソングを保存することができ、選べます。ダウンロードについては、20ページからの『MIDI機器を接続して演奏してみよう』を参照してください。

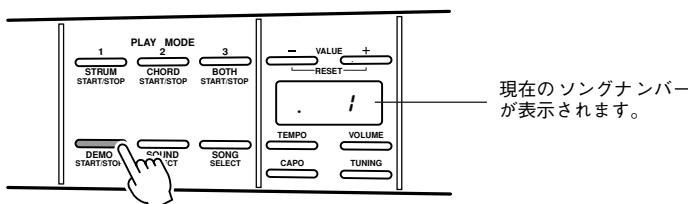
ソングリスト

No.	ソング名	No.	ソング名
フォークソング		コード進行パターン	
1	Tears In Heaven	13	I-V
2	A Hard Day's Night	14	I-VIm-IIIm-V7
3	Stand By Me	15	I-VIm-IV-V7
4	Day Tripper	16	I-VIm-IV-V7
5	More Than Words	17	I-IIIIm-IV-V7
6	Hound Dog	18	IIIIm7-VIm7-IIIm7-V7
7	You Are So Beautiful	19	I-VIm-IV-V7-I
8	California Girls	20	I-IIIm-IIIIm-IV
9	Knock On Wood	21	I-I7-IV-IVm
10	Don't Be Cruel (To A Heart That's True)	22	VIm7-II7-IV-I
11	(Sittin' On) The Dock Of The Bay	23	I-II7-IV-I
12	Yesterday Once More	24	I-VIm-V-IV-I
		25	IV-IIIm-IIIIm-VIm

ソングを聞いてみよう

1 [DEMO] ボタンを押してスタートします。

選ばれているソングに続いて、ソングの全曲が演奏されます。



2 [DEMO] ボタンを押してストップします。

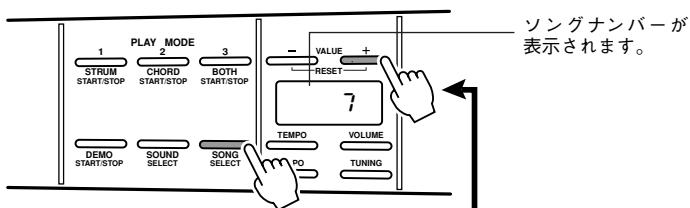
NOTE

- デモソング再生中にテンポや音量を変更すると、そのあとで[DEMO]ボタンを押しても、デモソングは停止せずに、現在選んでいるソングナンバーが表示されます。この状態でデモソングを停止させる場合はもう一度[DEMO]ボタンを押します。

ソング(SONG)を聞いてみよう

好みのソングを選んで聞いてみよう

- 1 [SONG] ボタンを押して、[+] / [-] ボタンでソングを選びます。



- 2 [DEMO] ボタンを押して、スタート / ストップします。

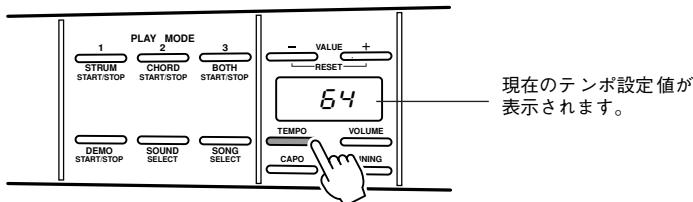
NOTE

- [DEMO] ボタンでスタートさせてから、[+]/[-]ボタンでソングを選ぶこともできます。選んだソングに続いて、ソングの全曲が演奏されます。
- プレイモード ([STRUM], [CHORD], [BOTH] ボタンを押した状態) にすると、選ばれている1曲だけのくり返しになります。コンピューターから読み込んだソングは、内蔵ソングのあと(25番のうしろ)に入り、F-1, F-2, ... のように表示されます。このソングも、[+]/[-] ボタンで番号を選び、聞くことができます。

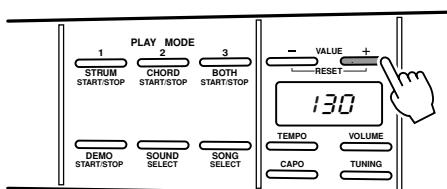
ソングのテンポを変えてみよう

ソングのテンポを「♩ =32~280(1分間の4分音符の数)」の範囲で設定します。最初はテンポを遅くして練習してみましょう。

- 1 [TEMPO] ボタンを押します。



- 2 [+]/[-] ボタンを押して、テンポを設定します。



NOTE

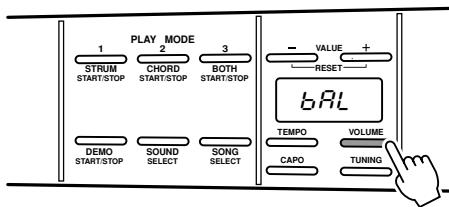
- [+]/[-] ボタンを同時に押すと、現在選ばれているソングに最適なテンポ値が設定されます。

音量のバランスを調整しよう

EZ-AGの伴奏音量を調整して、手弾き音とのバランスをとります。

1 [VOLUME] ボタンを1、2回押して、「bRL」を表示させます。

押している間「bRL」を表示し、指を離すと現在のバランス設定値(伴奏音量)が表示されます。



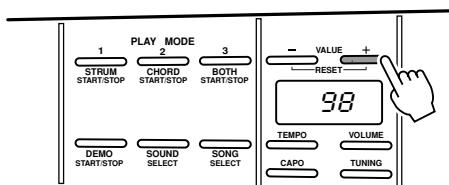
2 VALUE [+]/[-] ボタンを押して、好みの伴奏音量を設定します。

伴奏音量を0～127で設定し、弾く音量と伴奏音量のバランスを取ります。バックの音を小さくしたい場合は小さい値に、バックを大きくしたい場合は大きな値にします。

音量バランスの初期設定値は64です。

NOTE

・[+]/[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「64」に戻ります。





ソングを弾いてみよう

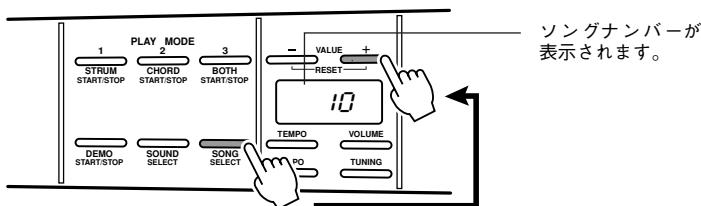
EZ-AGのソングを右手(STRUM)、左手(CHORD)、両手(BOTH)の3種類のプレイモードで演奏してみましょう。

プレイ1：STRUM(ストラム)

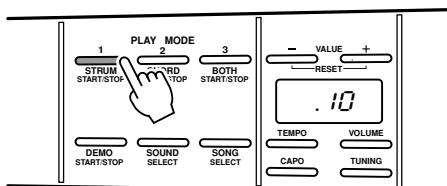
ギターをジャカジャカとかき鳴らすことを「ストラム」といいます。

ここでは右手だけでソングが弾けます。(リズムの練習)

- [SONG] ボタンを押し、[+]/[-] ボタンを押して、弾きたいソングを選びます。



- [STRUM] ボタンを押して、プレイ1:STRUM(ストラム)を選びます。



カウントに続いてソングが始まります。

右手で弦を弾くと、ソングにあったコードが鳴ります。このとき左手でフレットのどこを押さえても、演奏には関係ありませんので、自由にフレットを押させてください。

演奏を止めるときは、[STRUM]ボタンを押します。

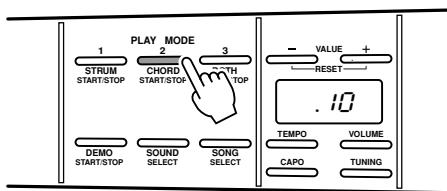
押さえるコードの位置(LED)を光らせたい場合は、[SOUND]と[SONG]ボタンを同時に押した状態で、[STRUM]ボタンを押します。この場合曲の初めからスタートします。

光らせるのをやめたい場合は、再度[STRUM]ボタンを押します。

プレイ2: CHORD(コード)

フレットが光って押さえるコードを教えてくれます。
ここでは左手だけでソングが弾けます。(コードを押さえる練習)

- 1** [SONG] ボタンを押し、[+]/[-] ボタンを押して、弾きたいソングを選びます。
- 2** [CHORD] ボタンを押して、プレイ 2:CHORD(コード) を選びます。

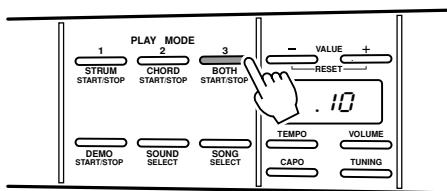


カウントに続いてソングが始まります。
光ったフレットの位置を左手で押さえてください。光ったとおりに押されるまで、ソングは進まずに待っていてくれます。光ったポジションのすべてを押さえるとソングが進みます。
このとき右手で弦を弾いても、音は鳴りません。
演奏を止めるときは、[CHORD] ボタンを押します。

プレイ3: BOTH(ボース)

プレイ 1、2で弾けたら、両手で弾いてみましょう。

- 1** [SONG] ボタンを押し、[+]/[-] ボタンを押して、弾きたいソングを選びます。
- 2** [BOTH] ボタンを押して、プレイ 3:BOTH(ボース) を選びます。



カウントに続いてソングが始まります。
プレイ 1、2で弾いたイメージで、両手で弾いて1曲完成させましょう。
演奏を止めるときは、[BOTH] ボタンを押します。



MIDI機器を接続して演奏してみよう

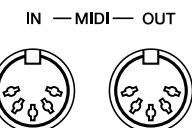
EZ-AGはMIDI端子を内蔵しています。MIDI機能を活用することにより音楽の幅を広げることができます。またインターネットでダウンロードしたソングやコンピューター上にあるソングをコンピューターからEZ-AGに転送すれば、そのソングをEZ-AGのソングとして演奏することもできます。EZ-AGで使用できるソングデータのフォーマットについては22ページを参照してください。

ソングデータについては、以下URLを参照してください。

EZ club のホームページ
<http://www.yamaha.co.jp/ez/>

MIDIって何？

MIDI(ミディ)とは、電子楽器間で演奏情報のやりとりをすることができる世界共通の規格です。MIDI端子のある電子楽器同士をMIDIケーブルを使ってつなげることで、楽器間のさまざまな演奏情報や設定情報などの送受信ができ、より高度な演奏が可能になります。



● MIDI IN端子

他のMIDI機器からMIDI信号を受信します。

● MIDI OUT端子

EZ-AGから、他のMIDI機器へMIDI信号を送信します。

NOTE

- ・MIDI機器の接続には、専用のMIDIケーブル(別売)が必要です。楽器店などでお買い求めください。
- ・長いケーブルを使用すると、送受信のエラーが起こる場合があります。ケーブルは15m以内のものをご使用ください。



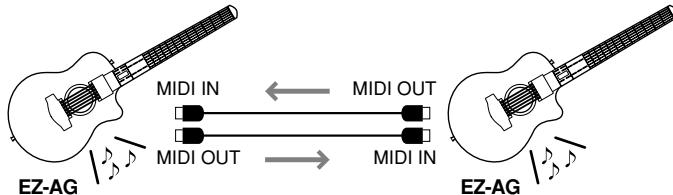
- ・外部機器を接続する場合は、EZ-AGの電源を切った状態で接続してください。その後、「外部機器→EZ-AG」の順に電源を入れてください。

MIDIでできること

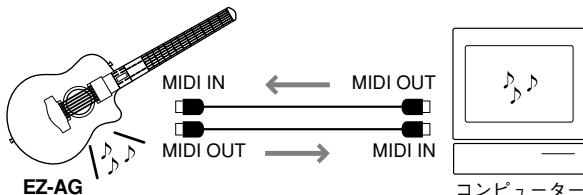
EZ-AGのMIDI機能を活用すれば、EZ-AGどうしの演奏情報のやりとりや、コンピューターを使ってソングを読み込むことができます。

ソングデータはEZ-AGのMIDI OUTから送信できません。

- EZ-AG どうしを接続して演奏情報を送受信します。



- インターネットからダウンロードしたソングを、EZ-AG に読み込むことができます。



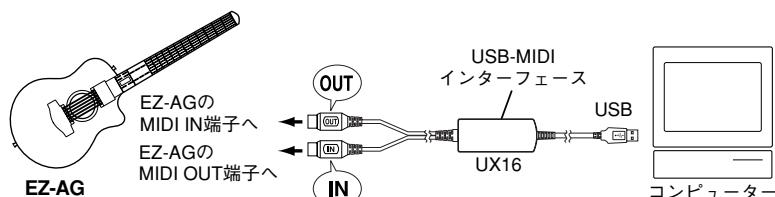
コンピューターと接続してみよう

EZ-AGのMIDI端子とコンピューターを接続してみましょう。

- USB端子付きのコンピューターとEZ-AGを接続するときは、ヤマハUX16(別売)のような「USB-MIDIインターフェース」が必要になります。

NOTE

・ UX16を使用するときは、付属のドライバーをコンピューターにインストールしてください。



Song Filerを使ってEZ-AGにソングデータを読み込もう

この操作をするためにはコンピューターを使用して、インターネットの下記ホームページから、Song Filerのアプリケーションをダウンロードする必要があります(アプリケーションは無料)。

インターネットからダウンロードしたソングは、EZ-AGに転送してEZ-AGのソングとして使用できます。

EZ-AGのプレイモードで使用できるデータ内容

ソング数 最大 99 ソング
データ量 最大 480Kbytes(合計)
データフォーマット XF File Format

※ EZ-AG に読み込めるソング数はソングのデータサイズに依存します。

NOTE

- SMFデータ(MIDIの標準的なデータ形式)を読み込んだ場合、再生はできますがプレイモードは機能しません。

■ Song Filerをインストールしよう

コンピューターを使用して下記のホームページに入り、説明をご覧になったあと、Song Filerをインストールします。

<http://www.yamaha.co.jp/download/songfiler/>

Song Filer を使用するために必要なシステム

[Windows]

OS : Windows 95/98/Me/2000/
XP Home Edition/XP Professional
CPU : Pentium/100MHz以上
メモリー : 8MB以上
ハードディスク空き容量 : 2MB以上
ディスプレイ : 800×600, 256色以上

[Macintosh]

OS : Mac OS 7.5以上 9.2.2以下(Mac OS XおよびClassic環境は未対応)
CPU : Power PC以上
メモリー : 8MB以上
ハードディスク空き容量 : 2MB以上
ディスプレイ : 800×600, 256色以上

上記URLに接続していただくと、Song Filerの最新バージョンが入手できます。また、インストールの方法も案内しております。バージョンは2.0.0以上をご使用ください。

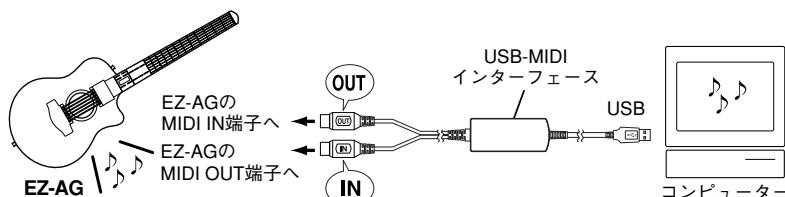
■ Song Filerを使ってみよう

Song Filerのインストールが完了したら、コンピューターとEZ-AGを接続します。接続が終わりEZ-AGの電源を入れると、コンピューターからEZ-AGにソングデータを送信することができます。

Song Filerの使用方法は、Song Filerをインストールしたときについてくるマニュアルをご覧ください。

● EZ-AGにデータを読み込む

コンピューター側からソングファイルを送信します。読み込んだデータは、内蔵ソングのあと(25番のうしろ)に、F-1, F-2, ...という名前で保存されます。



● EZ-AGに読み込み済みのソングを消す

コンピューター側で、送信したソングファイルを削除します。

ローカルコントロールを設定してみよう

ローカルコントロールとは、EZ-AGの演奏をEZ-AGの内部音源で鳴らす(オン)か鳴らさない(オフ)かの設定です。

●ローカルオン : on

EZ-AGの演奏は通常どおりEZ-AGで発音します。また、MIDI INから受信した情報も発音します。

●ローカルオフ : off

EZ-AGの演奏はEZ-AGで発音しません。ただし、演奏データはMIDI OUTから送信されます。また、MIDI INから受信した情報は発音します。

1 [CAPO]、[TUNING] ボタンを同時に押します。

2 ローカルコントロールの設定を選びます。

[+]/[-]ボタンを押して、ローカルコントロールを設定します。

[+]ボタンを押すと「on」になり、[-]ボタンを押すと「off」になります。

NOTE

・電源を入れたとき、ローカルコントロールは、「on」に設定されています。

MIDIクロックを設定してみよう

EZ-AGを、MIDIケーブルで接続した外部機器のクロックに同期させる場合は、この設定を行ないます。

●内部クロックに同期させる (インターナルクロック): Int

EZ-AG通常の設定です。

●外部クロックに同期させる (エクスターナルクロック): Etr

接続した外部機器のクロックで動作します。(外部からクロック信号が入力されない場合、ソングやデモ演奏はスタートしません。)

1 [TEMPO]、[VOLUME] ボタンを同時に押します。

2 クロックの設定を選びます。

[+]/[-]ボタンを押して、クロックを設定します。[+]ボタンを押すと「Int」になり、[-]ボタンを押すと「Etr」になります。

NOTE

・電源を入れたとき、クロックは、「Int」に設定されています。



困ったときは

現象	原因と解決方法
音が出ない。	電池が消耗していませんか？ ボリュームの値が0になっていませんか？
	PHONES/OUTPUT 端子にヘッドフォンなどを差し込んでいませんか？
	ローカルコントロールの設定がオフになっていますか？設定をオンにしてください。
LED がついたり消えたりして、正しく機能しない。	電池が消耗していませんか？
ソングがスタートしない。	MIDI クロックの設定が「Etr」になっていますか？設定を「Int」にしてください。
EZ-AG から雑音が出る。	携帯電話がそばにありませんか？携帯電話の電源を切るか EZ-AG から離してください。

Memo

MIDIインプリメンテーションチャート

YAMAHA [イージーギター] Model EZ-AG

Model EZ-AG

MIDI インプリメンテーションチャート

Date:25-Aug-2005
Version : 1.0

MIDIインプリメンテーションチャート

プログラム チェンジ :	設定可能範囲	0 0 - 127 *****	0 0 - 127
エクスクレーシブ	0	*3 0	*3
コモン :	ソングポジション ソングセレクト チューン	x x x	
リアル :	クロック コマンド	0 0	*4 0
その他	オールサウンドオフ リセットオールコントロール ローカルON/OFF オールノートオフ アクティブラジセシス	x x x x x x x x 0 x	0 (120, 126, 127) 0 (121) 0 (122) 0 (123 - 125) 0 x

0 : あり
x : なし

*1 ~ *4は28ページを参照してください。

モード1 : オムニオン, ポリ
モード3 : オムニオフ, ポリ
モード2 : オムニオン, モノ
モード4 : オムニオフ, モノ

MIDIインプリメンテーションチャート

NOTE

*1 16チャンネルのマルチティンバー音源として機能します。受信データは内部のサウンドや設定に影響しません。
ただし、以下のMIDIメッセージは内部のサウンド、ソングに影響します。

- MIDIマスター調節

*2 コントロールチェンジ

<RPN>
以下のメッセージを受信し、設定値を変更します。

- ピッチベンドレンジ
- ファインチューニング
- コースチューニング

*3 エクスクルーシブ

<GMシステムオン>
F0H, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H

- MIDIマスター調節を除くすべてのデータの設定値をデフォルトに戻します。

<MIDIマスターボリューム>

F0H, 7FH, 7FH, 04H, 01H, II, mm, F7H

- 全チャンネルの音量を一度に変えるメッセージです。(ユニバーサルシステムエクスクルーシブ)
- mmの値をMIDIマスターボリューム値として使用します。(IIは無視)

<MIDIマスター調節>

F0H, 43H, 1nH, 27H, 30H, 00H, 00H, mm, II, cc, F7H

- 全チャンネルの調節を一度に変えるメッセージです。
- mm, IIの値をマスター調節値として使用します。
- mm, IIのデフォルト値は08H, 00Hです。またccの値は任意です。

<EZ-AGネイティブパラメーターチェンジ>

F0H, 43H, 7FH, 00H, 00H, II, mm, nn, F7H

- IIは機能ID, mmはctr1, nnはctr2

送信	受信			機能ID	ctr1	ctr2
×	○	クロック設定	Internal Clock External Clock	00 00	01 01	00 7F
○	×	フレットSWオン情報 フレットSWオフ情報		01 02	str str	kno kno
○	○	フレットLEDオン情報 フレットLEDオフ情報		03 04	str str	kno kno
○	×	弦情報		05	str	vel
○	×	Switch情報 (Ctrl)	[+]ON [+]OFF [-]ON [-]OFF	06 06 06 06	00 00 01 01	7F 00 7F 00
○	×	Switch情報 (Enter)	[SOUND]ON [SOUND]OFF [SONG]ON [SONG]OFF	07 07 07 07	00 00 01 01	7F 00 7F 00

備考:

- strは弦番号を示します。(下の表参照)
- velは弦を弾いた強さを示します。00でミュートします。
- knoはNote番号を示します。(下の表参照)
- 機能ID, ctr1, ctr2, str, knoの値は、16進表示です。

● str(弦番号)とkno(Note番号)

弦 str	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 01	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58
2 02	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53
3 03	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F
4 04	3E	3F	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A
5 05	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F	40	41	42	43	44	45
6 06	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F	40

*4 ソングがスタートしたとき、FAHが送信されます。ソングがストップしたとき、FCHが送信されます。エクスナルックロックがオンのとき、FAH(スタート)とFCH(ストップ)を受けることができます。

*5 ローカル オン/オフ

<ローカル オン> Bn, 7A, 7F
<ローカル オフ> Bn, 7A, 00

- nは無視されます

*6 ソング演奏はMIDI送信しません。

ソングコード表

● コード表の見かた。

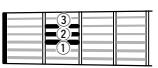
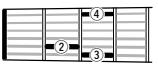
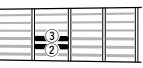
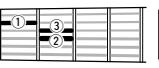
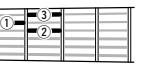
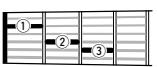
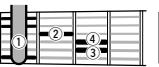
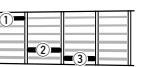
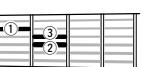
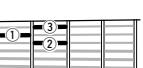
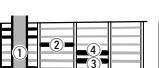
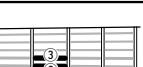
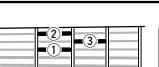
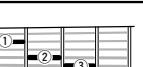
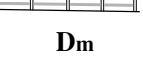
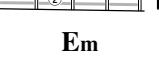
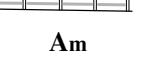
- 各ポジションに記載されている数字は、押さえる指番号を表します。
①人さし指、②中指、③薬指、④小指
- 下記イラストは基本的には、一番左のフレットを「1フレット」として表していますが、一番左のフレットに「3」などの数字が記載されている場合は、その数字のフレットになります。

このイラストは、人さし指で点灯しているポジションをまとめて押さえます。

ソングNo.	再生時に点灯する位置とコードネーム						
1							
	A	F#m	F#m7	D	E7sus4	E7	C#7
2							
	G7sus4	G	C	F	D	C7	Bm
3							
	Em	E7	Eflat7	D7	Bflat		
4							
	E7	A7	F#7	A	G#	C#	B
5							
	G	Cadd9	Am7	C	D	Em	G7
6							
	Cm	D7	Em7	Dadd9	Dm9		
7							
	C	F7	G7	C#6(9)	C6(9)		

ソングコード表

ソングNo.	再生時に点灯する位置とコードネーム						
7							
	G	G7	Em	C	GM7	CM7	F7(9)
8							
	Dm7	B7	EmM7	Em7	A7	A7(9)	
9							
	B	E	Aadd9	A	E7	F#	C#m
10							
	Bm7	G	Am	C#m7			
11							
	E	G	A	B	D		
12							
	G	B	C	Bb	A	E	D
11							
	F						
12							
	E	G#m	G#m7	C#m	C#m7	AM7	Fdim7
12							
	F#m7	B	B7	B7sus4	A	D#m7(b5)	G#7
	Caug	A#m7(b5)	EM7				

13			A	E
14			G	Em
15			Am	D7
16			C	Am
17			F	G7
18			Em7	Am7
19			Dm7	G7
20			D	Bm
21			Em	A7
22			F	C
23			Dm	G
24			A	E7
25			D7	D
26			C	G
27			Em	Am
28			Dm	D
29			F	G
30			Am	Em

よく使用するコード

A	A	Am	A7	D# / E♭	E♭	E♭m	E♭7
	Am7	Adim	Asus4		E♭m7	E♭dim	E♭sus4
A♯ / B♭	B♭	B♭m	B♭7	E	E	Em	E7
	B♭m7	B♭dim	B♭sus4		Em7	Edim	Esus4
B	B	Bm	B7	F	F	Fm	F7
	Bm7	Bdim	Bsus4		Fm7	Fdim	Fsus4
C	C	Cm	C7	F♯ / G♭	F♯	F♯m	F♯7
	Cm7	Cdim	Csus4		F♯m7	F♯dim	F♯sus4
C♯ / D♭	C♯	C♯m	C♯7	G	G	Gm	G7
	C♯m7	C♯dim	C♯sus4		Gm7	Gdim	Gsus4
D	D	Dm	D7	G♯ / A♭	A♭	A♭m	A♭7
	Dm7	Ddim	Dsus4		A♭m7	A♭dim	A♭sus4

仕様

弦	6
フレット	12
ディスプレイ	LEDディスプレイ、LED 6x6(フレット)
楽器音(SOUND)	ギター9音色、ベース8音色、おたのしみ3音色
プレイモード	STRUM(右手)、CHORD(左手)、BOTH(両手)
コントロール	電源スイッチ([STANDBY/ON])、[STRUM]ボタン、[CHORD]ボタン、[BOTH]ボタン、[DEMO]ボタン、[SOUND]ボタン、[SONG]ボタン、[TEMPO]ボタン、[VOLUME]ボタン、[CAPO]ボタン、[TUNING]ボタン、VALUE[+]/[-]ボタン
ソング(SONG)	25曲 (その他)コンピューターから内部メモリーに、ソングデータを受信し保存可能
テンポ設定機能	32~280
ボリューム設定機能	0~127
バランス設定機能	0~127
カポタスト設定機能	0~6
チューニング機能	ノーマルを含めて29種類のチューニングが可能
付属端子	DC IN 12V端子、PHONES/OUTPUT端子、MIDI IN/MIDI OUT端子
アンプ実用最大出力	PA-3C使用時：3.3W 乾電池使用時：1.4W
PHONES/OUTPUT	出力インピーダンス：77Ω
スピーカー	10cm
電源	アダプター：PA-3C(付属) 電池：単3乾電池(1.5V)×6
電池寿命	アルカリ乾電池で約5時間
消費電力	電源アダプター PA-3C使用時：7.6W
寸法(幅×奥×高)	863×307×81mm
質量(乾電池含まず)	1.9kg
付属品	ピックガードシール、電源アダプター、保証書
オプション(別売品)	USB-MIDIインターフェース：UX16

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

Memo

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

● 保証書

本機には保証書がついています。

保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

● 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

● 保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

右に記載の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、弦、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点など

● 補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

● 持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

● 製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

■ ヤマハ電気音響製品サービス拠点（修理受付および修理品お持込み窓口）

◆ 修理のご依頼 / 修理についてのご相談窓口

ヤマハ電気音響製品修理受付センター

- 受付時間 月曜日～金曜日 9:00～19:00、土曜日 9:00～17:30（祝祭日および弊社休業日を除く）
- ナビダイヤル  0570-012-808 ※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。
(全国共通番号)
- FAX (053) 463-1127

◆ 修理品お持込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45（祝祭日および弊社休業日を除く） * お電話は、電気音響製品修理受付センターでお受けします。

北海道サービスステーション	〒 064-8543	札幌市中央区南 10 条西 1 丁目 1-50 ヤマハセンター内	FAX (011) 512-6109
首都圏サービスセンター	〒 143-0006	東京都大田区平和島 2 丁目 1-1 京浜トラックターミナル内 14 号棟 A-5F	FAX (03) 5762-2125
浜松サービスステーション	〒 435-0016	浜松市和田町 200 ヤマハ(株)和田工場内	FAX (053) 462-9244
名古屋サービスセンター	〒 454-0058	名古屋市中川区玉川町 2 丁目 1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫 3F	FAX (052) 652-0043
大阪サービスセンター	〒 564-0052	吹田市広芝町 10-28 オーク江坂ビルディング 2F	FAX (06) 6330-5535
九州サービスステーション	〒 812-8508	福岡市博多区博多駅前 2 丁目 11-4	FAX (092) 472-2137

■ ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

クラビノーバ・ポータブル楽器 インフォメーションセンター 〒 430-8650 静岡県浜松市中沢町 10-1 TEL. 053-460-5272

- 受付日 月曜日～土曜日（祝日およびセンターの休業日を除く） ● 受付時間 10:30～19:00

● <http://www.yamaha.co.jp/support/>

国内楽器営業本部 鍵盤統括部 企画推進室	〒 108-8568	東京都港区高輪 2-17-11	TEL (03) 5488-5443
PA・DMI事業部 EKBマーケティング部 CL・PKグループ	〒 430-8650	静岡県浜松市中沢町 10-1	TEL (053) 460-3275

■ インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

- ・ ヤマハ株式会社のホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>
- ・ ポータブル楽器のホームページ <http://www.yamaha.co.jp/product/epiano-keyboard/>
- ・ ヤマハマニュアルライブラリー <http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>
- ・ あなたの音楽生活をフルサポート ミュージックイークラブ <http://www.music-eclub.com/>
- ・ お客様サポート & サービス <http://www.yamaha.co.jp/support/>

※名称、住所、電話番号、URL などは変更になる場合があります。

ヤマハ株式会社

U.R.G., Pro Audio & Digital Musical Instrument Division, Yamaha Corporation
© 2005 Yamaha Corporation

[WG29280] XXXPOXXX.X-01A1
Printed in China